

雲のごとく



富士信用金庫鷹岡支店に美術部の昨品

正解のない問いに 2年生総合

昨年度好評だった エンジン：engine（一般社団法人シツクリが開発した『静岡の未来を切り開く地域探究プログラム』）が、始まります。（2年生の総合的な学習の時間の中で取り組みます。）

従来はいろいろな会社や事業所をお願いして、職場体験をさせてもらっていました。しかし、3年以上続いたコロナ禍の中、職場体験はなかなかできない状態でした。また、職場体験はこの10数年間で行われて、「働く喜びを感じる」「勤労について考える」「身近な職業や仕事を知る」という点では効果があったものの、主体的に取り組む姿勢にはやや欠けているところがありました。

このエンジン：engine は、自分たちの暮らしている地域の可能性を探り、身近な地域をよりよくするためにイノベーション（これまでにない新しいサービスや製品などを生み出すこと）を起こしていく教育プログラムです。

県内や富士地区にある企業の最前線で企画部にいらっしゃるような方々が本校の授業に入ります。2年生は、その企業の特徴や資源を理解しながら、中学生なりの柔軟な発想で、仲間と知恵を出し合い、その企業ではこんなことができるのではないかと提案していきます。知識を暗記するのではなく、仕事を体験するのではなく、正解のない課題に取り組み、新しいものを提案していくのです。

シツクリの担当者によると、この探究をする中では、必ずしもテストで点数が取れる生徒が活躍するわけではないそうです。友達のアイデアを否定せず、「それ、いいね」とつぶやきながら、柔軟な思考で、仲間と力を合わせ、正解のない提案をしていくこの活動に、本校の生徒がどのように取り組んでいくか、楽しみにしています。

企業側から見て魅力ある提案をしたグループは、『静岡カップ』という県内の中学生・高校生が集まる県大会に出場します。県大会の一次予選（1st stage）には、昨年度、富士南中から3チームが出場しました。今年もどんなおもしろいアイデアが出されるか楽しみにしています。

※富士南中学校2年生のために協力してくださる企業は、協立電機さん、建設システムさん、AEONさん、SBS静岡放送さん、RYOBI さんです。ありがとうございます。WIN-WINの関係で、企業も生徒も互いに成長できるとよいと願っています。

善行賞 やさしく生きる

夏休みも地域の方から南中生の善行の情報が寄せられました。

富士駅南にある静鉄ストアでお年寄りの方が買い物を終え、駐車場に向かおうとしていた時、重たそうにしていることに気が付いて、声を掛け、重い荷物を持ち、その方の車まで運んでくれたそうです。2年7組の男子生徒でした。今後も多くの南中生が善行を心掛け、「よいこと」に時間（自分の命）を使っていくことを願っています。

昨年度の南中代表「静岡カップ」で



今年度の様子



定期テスト等の 自動採点システム 試行中

定期テスト等の採点に関して、「百問繚乱」という自動採点システムを試行しています。お試し期間なので無料で利用していますが、実際に富士南中学校として利用する場合、学級数に応じた値段で、本校の場合、20万円近くなるようです。

自動的に各生徒の正答と誤答がグラフになって出てくる点、集計ミスがなくなる点、文章問題の採点を同時に比較しながら採点できる点等、多くのメリットがあります。生徒が実際に解答した紙ではなく、採点結果は PDF または電子データによるものとなり、現時点では、PDF を印刷したものをお返ししています。（2倍の印刷が必要なのはデメリットです。）既に県立高等学校や富士市立高等学校では導入されているようです。

部活動 市内大会等の結果

陸上競技部 <U16 静岡県大会>

秋山太志 ジャバリック10-優勝 全国大会へ
<中学総体 市内大会 駅伝>
女子 優勝！ 男子 8位
区間賞 女子5区 男子1区



★富士市 市長杯女子の部 平成 27 年度以来9年ぶり 10 度目優勝！★

サッカー部 <旭化成杯争奪富士市中学校新人戦>

VS 吉原第二・大淵中 0対0 引き分け VS 吉原第一 0対2 惜敗

野球部 <富士市スポーツ祭>

予選リーグ VS 吉原二・大淵中 0対5 惜敗
VS 吉原一・田子浦中 1対4 惜敗
決勝トーナメント VS 岳陽中 1対5 惜敗

柔道部 <静岡県柔道祭東部大会 団体戦>

1回戦 VS 沼津柔道会 4対0
2回戦 VS 大仁柔道会 2対2 代表戦勝利
準決勝 VS 富士市柔道会 1対3 惜敗
3位決定戦 VS 函南中 2対1 3位 →県大会出場

学校運営協議会企画 トーク・フォーク・ダンス 11月19日（火）13:00～

南中体育館2階 かわいい中学3年生とお話を！★地域の方、御協力をお願いします

・・・藤棚の撤去について・・・



昭和 54 年（1979）度、卒業生の P T A 卒業記念として、運動場東側の藤棚と藤を寄贈していただきました。45 年間、毎年初夏に、美しい花を咲かせて我々の目を楽しませてくれています。しかし、藤棚の老朽化が激しく、学校遊具・器具の安全点検の結果、危険であるため、撤去が必要と先日、判断されました。藤棚を撤去するということは、藤の撤去となります。非常に残念ですが、御理解を願いたいと思います。